

公園的時計革命

🕒 コンセプト

私たちは、常に時間に追われる都市生活を営んでいます。そんな中で公園は安らぎの場として欠かせないものとなっています。私たちは、公園の、時計という要素に焦点をあててみました。公園で過ごす時間が、より安らいだものになるように、また、それが明日を生きる力になるように、公園に流れる時間を時計というカタチで提案したいと思います。





🕒 空を見上げて
深呼吸

普段の忙しい生活の中で、空を見上げて深呼吸する余裕のない私たちにその機会を与えてくれます。これらの時計で、30秒数えながら深呼吸することで、心身ともにリフレッシュすることができます。



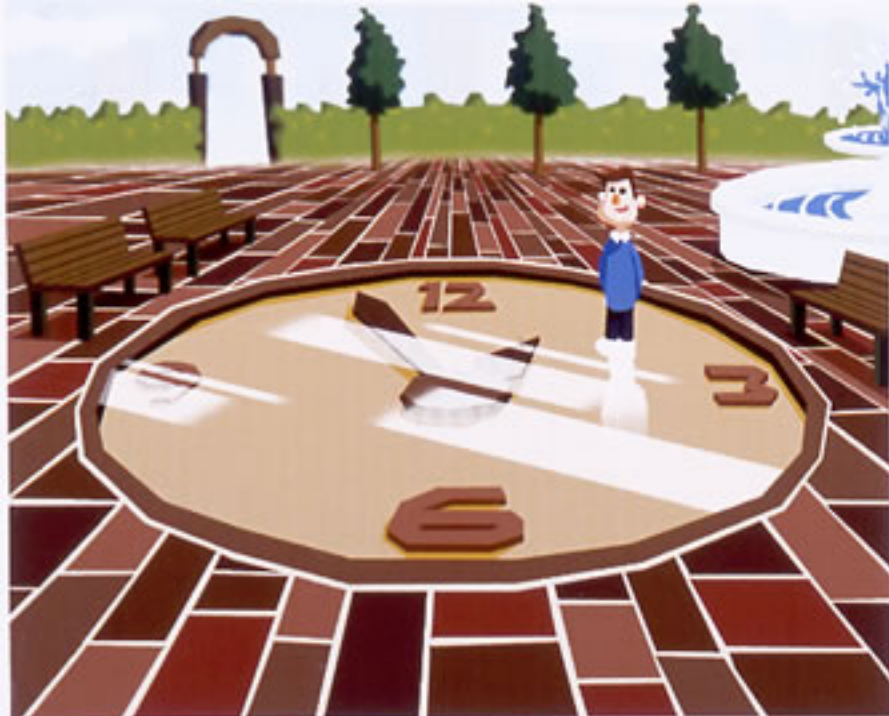
芝生の上で

緑は、人を心身ともに癒す力があります。逆さまに設置された時計は、芝生が、寝転がるためのものであることを意味しています。青々とした緑の上での安らいだ時間を提供します。



水辺の時間

水には、緑同様に人の心を癒す力があります。かすかな水の音を聞きながら、鯉とたわむれながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。



🕒 公園に溶け込む時間

遊ぶ、休む、話す、待つ……公園では、さまざまな時間が流れています。過ごし方や、考えかた次第で同じはずの時間も違って見えたりするものです。この時計を通して、公園に限らず世の中全体に流れる共通の時間を感じ取って、時間に対して新しい考え方をする機会になれば、と思います。

🕒 まとめ

公園は、日常生活から離れた空間といえます。住宅地において、公園は子供の遊び場として存在しますが、商業地区においては、社会人の安らぎの場所として存在しています。「時間に追われる」という表現はよく使われていますが、こうした空間と時間の中で過ごすことで、時間に対して積極的に考えることができるのではないかと思います。